



リスクと向き合う時代

講師：毎日新聞社論説委員 元村 有希子さん

プロフィール

福岡県北九州市生まれ。九州大学教育学部卒、毎日新聞社入社。西部本社報道部、福岡総局を経て、東京本社科学環境部、科学環境部デスク等を経て19年6月から論説委員。この間、日本の科学技術と社会との関係をつづった連載「理系白書」により、06年の第1回科学ジャーナリスト大賞を受賞。近著に、「カガク力を強くする!」「科学のミカタ」等。富山大学客員教授。TBS「新情報7days ニュースキャスター」「サンデーモーニング」「あさちゃん」コメンテーター。

地球が誕生して46億年、微生物・ウイルスは33億年前、人類の出現が300万年前です。新型コロナウイルスは、感染者263万人、死者18万人(4月23日現在)と、世界中を恐怖に陥れています。地球誕生以降の歴史から見ると、ウイルスと共に生き、闘ってきたといえます。人類生存へのリスクでしょう。また、地震・台風・等の自然災害等のリスクは、大きく気候変動から見るに、生態系や食糧確保の危機につながります。これらは、予測不可能なのでしょうか？ それらにどう備えれば良いのでしょうか？ 科学技術の発展は、応えられるのでしょうか？ 講師から、わかりやすくお話を伺いたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 2020年6月29日(月) 午後6時開場
午後6時半開演～午後8時終了

会場 ワークピア横浜 (横浜市中区山下町24-1 電話 045-664-5252)

会費 1,000円・学生無料

主催：一般社団法人勁草塾 代表理事 齋藤 勁

後援：毎日新聞社横浜支局、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、タウンニュース社(順不同)

協力：公益社団法人日本ジャーナリスト協会、save Okinawa

*参加お申込みの方は、下記までFAXまたはEメールで、先着100名で締め切らせていただきます。

一般社団法人 勁草塾横浜事務局 FAX 045-315-7540 勁草塾 URL <http://www.keisoujuku.jp/>

勁草塾講演会(2020年6月29日)

出席()名 ・ 欠席

お名前

連絡先